


■ 施工方法

< 下地処理 >

- ・コンクリートやモルタル等の下地の場合は、脆弱層、レイトランス、油分、ほこり、汚れ等をブラシやサンダー掛け等で除去し、水洗い清掃または高圧水洗浄をおこなってください。その後、下地を乾燥させてから施工をおこなってください。
- ・ボード下地の場合は、ほこり・汚れ等を除去し、下地を乾燥させてから施工をおこなってください。

< 塗布 >

□ 標準配合比

DK シーラー 1	:	 清水 2	㎡当りの使用量 150g～250g	18 kg缶の施工面積 360～216 ㎡	4 kg缶の施工面積 80～48 ㎡
--------------	---	--	----------------------	--------------------------	-----------------------

- ・下地の乾燥後、DK シーラーの3倍液を刷毛やデッキブラシ等でむらなく塗布してください。
- ※下地の吸水が激しい場合(特に ALC やケイカル板)はドライアウトの原因となりますので、必要に応じて2回塗りをおこなってください。
- ※接着強さ低下の原因となりますので、外装タイル張り有機系接着剤やエポキシ樹脂系接着剤等でタイル張りをおこなう場合の下地への塗布は避けてください。

< 養生 >

- ・直射日光や風を避けて養生をおこなってください。
- ※DKシーラーが乾燥してから次工程の作業をおこなってください。
塗布後乾燥までの時間は、夏季 30 分～1 時間程度、冬季 1 時間半～2 時間程度が目安です。
- ※塗布後長時間放置しますと、ほこり等により接着力の低下を招きますので、塗布後なるべく早く施工をおこなってください。

■ 使用上の注意

- ・DK シーラーの希釈には、水道水またはそれに準ずる清水を用いてください。
- ・外気温が 5℃以下の場合は、作業を行わないでください。やむを得ず施工する場合は、シートで覆う等の養生を行なってください。
- ・施工中および施工後早期に強風、日射、降雨、降雪等の影響を受ける恐れがある場合は、シートで覆う等の養生を行なってください。
- ・保管は、5～35℃の温度で子供の手の届かない、水濡れしない冷暗所で保管してください。
- ・廃棄する場合は、産業廃棄物として専門処理業者に廃棄をご依頼ください。
- ・洗浄水等の排水は、水質汚濁防止法等の関連諸法令に従って廃棄してください。
- ・作業中は、防塵マスクや保護手袋を着用してください。
- ・使用中に身体に異常を感じた時は直ちに使用を止め、換気のよい場所で安静にし、必要に応じて医師の診察を受けてください。
- ・目に入った場合は直ちに清水で洗い流した後、医師の診察を受けてください。
- ・誤って飲み込んだ時は、直ちに医師の診察を受けてください。
- ・取り扱いは、製品安全データシート(SDS)に準じて行ってください。